



おごじょだより

～かごしま水土里ネット女性の会 News～



2023年1月発行

「かごしま水土里ネット女性の会」が産声

2022年11月11日、「かごしま水土里ネット女性の会」の設立総会が、県土地改良会館において開催され、県内の水土里ネット及び水土里ネット鹿児島島の女性職員ら41名が出席しました。

土地改良団体における女性の会は、鹿児島県が全国で32番目の設立となります。

開会にあたり、宮路高光・水土里ネット鹿児島島会長は、設立に向けたこれまでの尽力にお礼を述べ、「男女共同参画においては、あらゆる分野で女性活躍の場が広まっており、今後、地域ではさらに女性の力が必要。本県の水土里ネットにおいても、女性の皆さま方のお力をいただき、それぞれの地域で頑張ってもらいたい」と挨拶しました。



宮路土改連会長による挨拶



設立総会

次に、参議院議員で都道府県水土里ネット会長会議顧問の宮崎雅夫氏からのメッセージと、各県の水土里ネット女性の会から寄せられた祝電が披露されました。

その後、議事に入り、事務局から提案された4つの議案はすべて原案どおり承認されました。

あわせて、会長及び副会長が互選されました。さらに、東孝一郎・南薩土地改良区理事長と、堀洋一郎・水土里ネット鹿児島島専務理事が参与に指名されました。

終わりに、代表に就任した小林布美子会長（水土里ネット曾於南部）が、「現在、土地改良区では、貸借対照表の作成が義務化され、通常業務に加えて作業が増え、大変な毎日を過ごしている。もともと女性職員は少なく、女性同士で相談できる土地改良区も少ない。まずは土地改良に関わる女性同士が意見を交換しやすい場を作り、女性ならではの発想や感覚を農業農村の振興に活かしていけるよう、意見交換から始めていきたい。肩肘張らずに気楽に参加できる、明るく、楽しい女性の会の活動をしていきたい」と挨拶しました。



提出議案及び役員は、以下のとおりです。



【提出議案】

- ・第1号議案：会の名称について
- ・第2号議案：会則の制定について
- ・第3号議案：令和4年度事業計画の決定について
- ・第4号議案：運営委員の選任について

【役員】

役職名	名 前	土地改良区名等	役職名	名 前	土地改良区名等
会 長	小林布美子	曾於南部土地改良区	副 会 長	東 光代	川辺町土地改良区
副 会 長	木原美枝子	伊佐市菱刈土地改良区	運営委員	前田美祐貴	出水平野土地改良区
運営委員	五反田幸子	湧水町栗野土地改良区	運営委員	加藤 里美	鹿屋市土地改良連合会
運営委員	井神 千尋	吾平町土地改良区	運営委員	稲付 一子	有明町上水流土地改良区
運営委員	後庵 優華	西之表市土地改良区	運営委員	前田 範子	鹿児島県土地改良事業団体連合会
参 与	堀 洋一郎	鹿児島県土地改良事業団体連合会専務理事	参 与	東 孝一郎	南薩土地改良区理事長

任期：令和6年3月31日まで

	
議案審議	役員挨拶

研修会を開催

2022年11月11日、設立総会終了後、研修会が開催されました。

はじめに、東孝一郎参与（水土里ネット南薩理事長）が、「女性自らが一歩前に意識を持って行動し、意見交換を行う中で、ひかり輝くかごしまの女性の会として発展していくことを期待している」と挨拶しました。

基調講演では、参議院議員で都道府県水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子氏の令夫人、進藤優貴子氏に「私が出会った土地改良の女性たち」をテーマに講演していただきました。

進藤さまには、全国でも先駆けて男女共同参画に取り組んだ、やまぐち水土里ネット女性の会初代会長を務めた、故藤井チエ子さんとの出会いや、日本のひなた水土里ネット女子会（宮崎県）への関わり、これから設立を目指す新潟県の取り組みなどを紹介していただきました。



そして、「毎年、九州の女性の会が持ち回りで意見交換をすれば、お互いにより刺激になるのでは」や、「男性と女性の脳のつくりは異なっている。女性が得意とする気配り、心配り、思いやりの心で、お互いさまの精神で、我を捨てて相手の喜ぶこと、和合の精神で活動に取り組んでほしい」等の話を伺いました。



続いて、金内琴美・全国水土里ネット主査が「土地改良団体における男女共同参画について」をテーマに研修を行いました。

まずは、全国に広がるネットワークとして、女性の会の設立状況や活動事例、全国水土里ネット女性の会のグループ懇談での意見等が紹介されました。それによると、働き続けたい水土里ネットにするためには、「性別にとらわれずさまざまな業務に携わっていくこと」や「男女ともお互いフォローし合いながら仕事をしていくこと」等を特に意識して職場環境や労働環境の整備に取り組む必要があること、また、農業委員会やJAでは以前から男女共同参画の取り組みが進んでいるが、土地改良ではひと昔前から全く進んでいない現状も示されました。

そして、「性別にかかわらず個性と能力の発揮が求められており、『食料・農業・農村基本法』や『土地改良長期計画』においても女性参画はうたわれており、土地改良区の女性理事登用は2025年度までに10%以上が成果目標とされている。さまざまな課題はあるが、全国と各都道府県に設立された『水土里ネット女性の会』と連携し、世代、役職、組織を超えたネットワークを活用し、女性理事登用10%以上とあわせて、女性職員の登用を進めていこう」と説明されました。



終わりに、金内主査から「皆さんがどうしようか、できるだろうかと悩んでいるのなら、まずはやってみる、その波に乗るのが一つの手。自分には見えていなくても、案外周りの方には見えている。一步踏み出せば、必ず誰かが助けてくれる。自分で自分の可能性に蓋をしないでほしい」と、エールが送られました。

参加者からは、「女性として何ができるのか、何をしたいのか考えさせられる時間となった」、「女性活躍というワードばかりが先行しているように感じていたが、その先にギャップのないすべての人にとって働きやすい、過ごしやすい環境を目指しているという講演であったのがよかった」、「女性理事登用についてすごく悩んでいた。少しずつ何か行動を起こしてみようと思う。何か少しでも変わればと思った」等の意見が寄せられました。



設立総会に集まった女性の会の仲間たち

令和4年度の事業計画

1. 総会等の開催：総会（11/11・会員）、運営委員会（3月までに）
2. 会員相互の情報交換及び交流の促進：情報交換会の開催（11/11・運営委員等）
3. 研修事業：かごしま水土里ネット女性の会 研修会（11/11・会員）
4. 啓発活動：広報誌等による情報発信

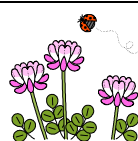


一緒に活動する仲間を募集

2023年1月現在、鹿児島県内の水土里ネット及び水土里ネット鹿児島的女性職員52人が、かごしま水土里ネット女性の会に加入しております。

女性の会では、引き続き、一緒に活動していく会員を募集しています。

詳しくは、最寄りの運営委員または水土里ネット鹿児島 総務部管理課へお問い合わせください。



【編集・発行】かごしま水土里ネット女性の会（事務局）

〒892-8543 鹿児島市名山町 10-22 水土里ネット鹿児島 総務部管理課内

TEL:099-223-6111 / E-mail:kaiin@asunoyume.net

*鹿児島では、女性のことを“おごじょ”と言います。このニュースレターの発行は不定期ではありますが、心を込めて、皆さんにお届けしたいと考えております。